

異文化交流サークル ACE 2019 年度 活動報告書

文責：林貴輝、川原出泰基、梶原清加

1. 団体紹介

(1) 活動概要

ACE (Action group for Cross-cultural Exchange) は、「交流・架け橋・ボランティア」を三大理念に掲げ、新入留学生をサポートすることを主な活動とするサークルである。1988年6月に結成され、30年以上の歴史を持つ。現在は、留学生の日本での新生活をサポートするための受け入れ活動を主軸とし、さらに留学生と日本人学生の交流イベントを定期的に企画・運営している。普段の活動としては、毎週月曜日の夜にインターナショナルレジデンス東山の会議室を借りて、ミーティングを行っている。ミーティングではイベントについての連絡や話し合いを行い、進化していく団体を目指して、日々活動を続けている。

(2) 組織編成

学部1年生から大学院生まで、メンバーは総勢100名以上にのぼる。メンバーの大半は名古屋大学生で構成されているが、南山大学、金城学院大学、椋山女学園大学、名城大学等の近隣の大学からもメンバーが集まっており、全体の人数も年々増加傾向にある。団体の中心学年は学部2年生であり、毎年6月に行う「まじめ合宿」で代替わりを行っている。2019年6月からは「31期」(現2年生)が中心となり運営をしている。31期の役職の種類、人数、内容は以下の通りである。

役職	人数	内容
代表	1	ACE 全体の活動のとりまとめ、毎週のミーティングの進行。 (代表副代表制の復活)
副代表	2	ACE 全体の活動のとりまとめ、代表の補助。
会計	2	ACE 資金の管理、収支のデータをまとめる。
SNS	3	Facebook、Instagram、Twitter の管理、広報を行う。
メール	2	ACE メール (主に渉外用)、メーリングリスト (ACE 内での情報共有用) の管理。
ホームページ	2	ACE のホームページの更新・管理。

議事録	2	毎週のミーティングの議事録をとり、メールリストでの共有。
CCH 管理	1	CCH（レジデンス東山内の部屋）の管理。
OneDrive	1	歴代の運営の情報が保存・共有しているシステムの管理。
暦	2	ACE メンバーへのイベント情報の発信。
幹事	2	ACE メンバー同士での交流の場を作る。

(3) 受け入れ活動

ACE の活動の中で最も重要とされているのが、この受け入れ活動である。受け入れ活動とは、4月と10月に新たに名古屋大学に入学する留学生の新生活をサポートする様々な活動の総称である。現在行っている具体的な活動には、レジデンス受け入れ（東山・山手・妙見・大幸）、キャンパスツアー、バザー（NUFSA と共催）、ウェルカムパーティー（NUFSA 支援）、遠足、パンフレット作成などがある。特にパンフレット作成は ACE が独自に行なっている活動の1つであり、留学生が日本で生活する上で必要となる情報を載せることができるよう年々改訂を重ねている。これらの活動を通し、留学生の支援だけでなく、留学生同士または留学生と日本人学生が交流する場を提供できることから、ACE メンバーの活動実施意欲も高い。

2. 2019 年度 ACE 活動報告

(1) 年間イベント一覧

- 4月 受け入れ活動 新歓活動
- 5月 受け入れ活動 5月企画
- 6月 まじめ合宿
- 7月 七夕パーティー Water Fighting
- 8月 木浦 キャンプ
- 9月 BBQ 受け入れ活動
- 10月 受け入れ活動 ハロウィンパーティー 秋新歓パーティー
dinner together month
- 11月 31期企画 ACE PLAY TIME 紅葉 ポットラックパーティー
- 12月 ウィンターパーティー 正月準備企画
- 1月 名古屋飯を作る会
- 2月 バレンタイン企画 NCO 新歓活動
- 3月 新歓活動 受け入れ活動

(2) イベント概要

ACE が最も大切にしている活動は留学生の受け入れ活動であるが（前述）、留学生との交流の場を継続的に確保したり、留学生に日本文化を紹介したり、ACE の活動の向上のために設けられたりする企画など、一年を通じて絶え間なく活動を行っている。本年度の各イベントから一部抜粋して、概要をここにまとめることにする。

○まじめ合宿

ACE の中心学年が 3 年生（30 期）から 2 年生（31 期）に交代する 1 年の中で最も ACE メンバーが多く集まるイベントである。本年度は 80 名を超える参加があった。この合宿にあわせて、毎年 ACE やメンバーに関する冊子も作られている。新入生と交流を深めるレクリエーションや新旧中心学年のメンバーが挨拶をする時間もある。にぎやかで楽しいお祭りのような時間の中に真剣に ACE の活動に向き合う時間もあり、長く続く ACE の歴史を感じられる合宿である。

○七夕パーティー

1 年生が主体となって計画する最初のイベントであり、毎年多くの参加者を集めるイベントである。名古屋大学インターナショナルレジデンス東山の一階を借り、流しそうめん、わたあめ、ベビーカステラをふるまったり、射的や折り紙が体験できるブースを用意したりした。多くの留学生が参加し、にぎやかなイベントとなった。また、昨年に引き続き今年も事前に浴衣買い物ツアーを企画した。七夕企画当日に着る浴衣を留学生と ACE メンバーと一緒に大須に買いに行くという企画である。

○キャンプ

ACE のイベントの中で唯一、留学生と共に泊りがけで行うイベントである。愛知県民の森にて飯盒炊爨やキャンプファイヤー、肝試しといった企画を行い、留学生と共に一泊二日のキャンプを楽しんだ。天候にも恵まれ、ハイキングや水遊びも楽しむことができた。本年度は留学生・ACE メンバー合わせて約 60 名が参加し交流を深めた。

○ハロウィンパーティー

留学生も ACE メンバーも仮装をして行うイベントである。本年度はフレンドリー南部を借りて行なった。集まった参加者同士が互いの仮装の写真を撮りあったり、チーム対抗のゲームを行ったりし、非常に盛り上がったイベントである。立食形式にすることで、多くの留学生と交流できた。

○秋新歓パーティー

本年度初めて行なったイベントである。春に部活やサークルに入らなかった人や新しくサークルを探している人、留学帰りの人などに向けて、ACEを紹介しようという意図で行われた。約15名の新規生が参加し、既存生と交流を深めた。新規生の中には現在もACEの活動に携わっているメンバーもあり、ACEの活動において大変意味のある企画となった。

○ACE PLAY TIME

fACE time という誰でもイベントを開催できる自由な企画枠で行われたイベントである。川名公園に集まり、鬼ごっこやドッジボールなどの誰もがやったことのある遊びを通して留学生と交流した。多くの留学生、ACEメンバーが参加し、童心にかえって運動を楽しんだ。

○ポットラックパーティー

昨年度に引き続き行われたイベントである。留学生、ACEメンバーがコープ本山で各自料理(主に各国の料理)を持ち寄ってシェアした。一緒に料理をしたり、様々な国の料理を食べたりして交流を深めた。食を通して異文化を感じることができた。

(3) 今年度の活動目標

本年度の活動目標は「留学生にボランティア精神」、「ACEに愛をもって運営」である。

前者は、留学生を第一に考えてACEの活動を行うという目標を示したものである。留学生が日本に来るタイミングに合わせてdinner togetherを多く開催するdinner together month(後述)を開催したり、より良いイベントをつくるためイベントの最後に留学生に向けたアンケートを実施したりした。また、ACEの活動を通して仲良くなった留学生に直接イベントの感想を聞いたり、どのようなイベントがあったら参加したいか尋ねたりした。このように留学生の意見を取り入れることで、留学生の需要に応えたイベントづくりができたと考える。

後者は、自分たちがACEの活動をより良いものにするという意識を持ち、主体的に運営に取り組むという目標を示したものである。今年度の活動主体である31期(2年生)は、意見を強く主張する人は少ないが、他者の意見を柔軟に取り入れられる人が多い。そのため皆で意見を出し合い、それぞれの意見の良いところを組み合わせACEの活動に取り入れてきた。そのため本年度の活動には、メンバー一人一人がACEをより良くしようと考えた結果が表れているといえる。また、31期は

例年に増して留学生との交流が深く、留学生のことをよく考えている学年である。前者と重なる部分ではあるが、留学生に重きを置いた運営をすることができたと考える。

(4) 今年度の新たな取り組み

今年度の新たな取り組みとして、**dinner together month** と秋新歓が主に挙げられる。

① Dinner together month について

Dinner together とは、留学生と一緒に夕食を食べ、お喋りするという、ACE のイベントの中でも最もシンプルなイベントの1つのことである。従来であれば月1回程度行われているイベントであり、あまり大きくは取り上げられていなかったイベントではあった。ただ、留学生がACEというサークルの存在を知り、それ以降のイベントへの参加に促すことができるという点から、今年度ではこのイベントの重要性を見直し、各受け入れ期の1ヶ月程度、大幅に開催回数を増やす「**dinner together month**」を作るに至った。

② 秋新歓について

秋新歓とは、夏休み明けに行う新歓活動のことを指す。秋新歓を行う狙いは春にサークル活動をアピールし切れなかった新生に対して、ACEの活動内容を告知することだが、その他にもう一つ狙いがある。それは、留学終わりの学生にACEというサークルの存在を知ってもらうということである。ACEが留学生に対してイベント等のボランティア活動を進めるにあたっては、留学生と関わることにより深い理解を示してもらえる人が貴重な存在となると考えられる。そこで、秋留学から日本に帰ってきた学生向けにアピールをする目的で秋新歓を実施した。

3. 来年度に向けて

ACEでは今年度、**dinner together month** に挙げられるようにいろいろな留学生にACEの存在を知ってもらい、イベントに来てもらえるような工夫をしてきた。ただここ数年、ACEと同じ国際交流を主とするサークルがいくつかできてきている中で、いかにACEが留学生と関わり、サークル運営をしていくかが試されている。OBOGが残したものを引き継ぐのか、あるいは他団体と連携して全く新しい仕組みを作り出していくのか。いずれにせよ、これからもACEが留学生にとっても、メンバーにとっても居心地の良い場所であり続けてほしいと願う。